

(財)共立国際交流奨学財団・オホーツク国際交流センター共催

第43回研修会

オホーツクで日本の田舎を楽しもう！

実施報告書



日 程 ＊ 2008 年 8 月 21 日 (木) ～ 8 月 27 日 (水)

場 所 ＊ 北海道 オホーツク地域

参加者 ＊ 18 名

内 容 ＊ ホームステイ、地域交流等

共 催 ＊ (財)共立国際交流奨学財団

オホーツク国際交流センター

日程

月 日	時 間	日 程	宿 泊
8 / 2 1 (木)	9 : 30 11 : 05 12 : 50 14 : 00 夕方	羽田空港集合 羽田空港発 (ANA845) 紋別空港着 ホストファミリーと対面 オリエンテーション 留学生受け入れ 遠軽町長表敬訪問 ※遠軽地域参加者のみ	
8 / 2 2 (金)		ホームステイ先ごとの日程 〔紋別市町表敬訪問、中学校交流会、 厚生病院お茶会参加 等〕 ※各地域により異なる	各家庭
8 / 2 3 (土)	午後	統一親善交流 (白滝)	
8 / 2 4 (日) ~ 8 / 2 6 (火)	終日	ホームステイ先ごとの日程 留学生と相談後に決定	
8 / 2 7 (水)	10 : 30 13 : 25 15 : 15	紋別にて研修報告会 昼食 紋別空港発 (ANA846) 羽田空港着 空港にて解散	



参加者名簿

No	名前(フリガナ)	性別	国籍	学校名
1	ゲン テイラン 元 貞蘭	女	中国	国士舘大学
2	ウン サオファン 吳 紹芬	女	マレーシア	メロス言語学院
3	チン 君亭 陳 君亭	女	台湾	東京語文学院日本語センター
4	キン シュビン 金 秀彬	女	韓国	新宿日本語学校
5	オウ ウンホウ 王 雲鵬	男	中国	国士舘大学
6	テイ ショウエイ 鄭 小英	女	中国	国士舘大学
7	シウ セイケン 庄 清堅	女	中国	国士舘大学
8	シン カイエン 申 海燕	女	中国	国士舘大学
9	ホ ジャロ 何 佳蓉	女	台湾	東京国際大学付属日本語学校
10	パク ジョンウン 朴 貞垠	女	韓国	外語ビジネス専門学校
11	キョウ エン 姜 艶	女	中国	国士舘大学
12	チン サン 陳 珊	女	中国	国士舘大学
13	シャ エイラン 車 英蘭	女	中国	国士舘大学
14	ヨウ ヨウサン 江 効珊	女	台湾	文化外国語専門学校
15	リョウ シンジ 廖 芷妮	女	台湾	文化外国語専門学校
16	ボク センキ 朴 仙姬	女	中国	国士舘大学
17	キン ユンヒ 金 潤熙	女	韓国	メロス言語学院
18	キン ジョウウク 金 淨煜	女	韓国	メロス言語学院
引率	ミツハシ サトル 三橋 寛	男	日本	共立国際交流奨学財団 局長

課題

参加者のみなさんに二つのテーマで課題を出しました。

- ① ホストファミリーへの感謝の手紙。②この研修会を通じての感想。

※感想文はみなさんの言葉をそのまま使っています。

氏名：元貞蘭 学校名：国土舘大学 ホストファミリー：^{スミヨシ トシフミ}住吉 俊文さん（佐呂間町）

- ①今回私を招待していただきありがとうございました。

お母さんは腰の痛みで、お父さんは足のけがで、二人とも大変だったと思います。お母さんが1階で「元ちゃん」と呼ぶ時は私の母が呼んでる感じで、家族のあたたかさを感じました。お父さんは話が少なく怖かったのですが、実際話して見て、心優しさを分かりました（笑）大きいあきあじを6匹持って笑っているおじいさんの様子はすてきでした。おじいさん、あきあじおいしかったです。料理がお上手なおばあさんは新鮮な海鮮と野菜でてんぷらを作ってくれましたよね。さすが有名な北海道の味でした。神奈ちゃんと璃子ちゃんは毎日忙しくてあまり話せなかったよね。ちょっと残念だけど、また会える日を楽しみにしてるわ。

この一週間ご家族にいろいろお世話になりました。ありがとうございます。ご家族全員元気になるようにお祈りします。

- ②今回ホームステイに参加して本当によかったと思います。日本の自然の魅力、文化の豊かさを感じたのです。

私がおじゃましたお宅は佐呂間町にいらっしゃる住吉さんの所でした。佐呂間町は自然美を誇るサロマ湖にかかれ、豊かな自然環境と資源に、恵まれたきれいな町でした。

サロマ町だけではなく、阿寒国立公園の静かな摩周湖、生きて動いている硫黄山、おもしろい屈斜路湖、気持ちよいあし湯など、日本の自然の宝だと思います。これだけではなく、阿部お母さんから日本の文化を体験できるコップ作りやTシャツにデザインして書いたりしました。元々日本の文化に興味はあったのですが、阿部さんのおかげでもっと興味をもつようになりました。

そういえば阿部さんのお母さん、お父さんや藤田さんのお母さん、お父さん達、私達を連れてご案内させていただきありがとうございました。日本人の優しさに感動しました。

もうそろそろ卒業する私は日本での就職の決定は正確な道だと思います。

こんな自然豊かな所で優しい日本人と一緒にずっと頑張っていきたいです。

氏名：吳 紹芬 学校名：メロス言語学院 ホストファミリー：^{ウマツギ トシコ}馬継 聡子さん（紋別市）

- ①8月21日から8月26日まで色々な世話になりました。本当にありがとうございました。正直で紋別の空港に着いたあとで、心配な気持ちが全然なくて自分の国の国旗を見ると、まるで自分の国に帰ったような気持ちがしました。豊かな知識を持っているお父さん、よく笑い声が聞こえているお母さん、日本語を直してくれたお姉ちゃんといつ遊んでくれたうらら、忘れられない記憶を残してくれて、心から感謝しています。「われわれ金持ちじゃないけど、日本人の生活を体験させたい」

という話を永遠まで覚えています。バックゴルフとか牛乳しぼるとか、自分の国でもなかなか体験できない経験でした。今晚の送別会で大好きなおすしがあって、すごく嬉しかったです、千葉ちゃん、まりこちゃん、ねんど、ネエちゃん、はるなど、紋別で会った君たちにまた今度の折りで会いましょう。短いこの間ですけど、寂しい東京の生活を離れてここに来るなんて一生のラッキーだと思います。

②この七日間のホームステイ生活は本当に楽しかった。実は紋別は田舎とは言えないと思うけど、ただ東京ほど山と森が多いからだ。色々な初めての経験した。例えば、牧場で牛乳をしぼった。うしはすごい偉いと思うよ。自分の一生は人間に貢献しているから。一番おもしろいのは牛乳をしぼるあの時。私はできるだけ牛を痛い感じをさせないけど、結局は少しでも出なかった。実はしぼり方があるからね。あの時もお兄さんにマッサージをさせているから、きっといい気持ちだろう。そしてホタテをとる船も乗った。すごく大変な仕事だと思う。朝の三時仕事が始まらなきゃから。そのあといっぱいホタテをもらってとても嬉しかった。自分が貝からホタテを取ってあらって、すぐ食べるとそのおいしい気分は言えないの！ほかにバックゴルフもやった。易しいスポーツに見えるのに、とても難しかった。北海道にいる間は日本に来てから初めてそんな多い日本人と一緒に生活していた。自分のホストファミリーだけじゃなくて、お父さんとお母さんに通じてほかにも友達を紹介してくれて、みんなと一緒にそれぞれの文化を深めて楽しかった。あと子供たちもネンドとはる、本当に大好き！「私達はお金持ちじゃないけど、ただ日本人の生活を体験させたい」お母さんからの話をずっと覚えています。馬継お父さん、お母さんのおかげで忘れない思い出を残してくれた。一期のラッキーだと思う。ただ一週間本当に短い。次のホームステイはちょっと伸ばしてください。お願いします。

氏名：陳 君亭 学校名：東京語文学院日本語センター

ホストファミリー：石井 英治さん（遠軽町丸瀬布）

①父さん、母さん、一週間時間にお世話になりました。お疲れ様でした。

毎日の食事とき、みんなは一緒にいろいろなおもしろいの言葉話します。楽しかった。

でも、私の日本語は下手なので父さん、母さんひとつひとつの単語理解できます。お疲れ様でした。とてもありがとうございます。

②今度のホームステイは本当に楽しかった。

初めて北海道で景色は本当に綺麗と思います。ホームステイの家族でいろいろな体験がいっぱいあります。まつりや運動会や小学校と中学校の学生と一緒に交流です。本当特別な体験です。

父と母はやさしくて、おもしろいの人です。

みんな親切です。だから今度のホームステイは嬉しかった。もしできればもう一度北海道へ帰ります。

氏名：金 秀彬 学校名：新宿日本語学校 ホストファミリー：橘 明（紋別市）

① お母さん、お父さんスピンです。今までお世話になりました。21日から27日までお

母さんとお父さんのおかげでいろいろたくさん体験して美しい紋別をしたりいい人たちを会ってほんとうに楽しかったです。日本に来てからずっと一人で生活してごここに来る前にちょっとさびし

くなるのにお母さんとお父さんと会って家に帰るかんじがあるのでありがとうございました。

また、機会があったらもう一度北海道に戻りたいんです。お母さん、お父さん私を忘れないようにおねがいします。私もお母さんとお父さんを忘れないんです。ありがとうございます。

2008.08.26

秀彬より

②私はオホーツクの紋別市に一週間ホームステイしました。紋別のお母さんとお父さんはやさしくて親切です。幸せになりました。紋別で私をいれて4人が一緒に見学し体験して嬉しいです。

日本の家庭に住んでいる間に日本語でたくさん話して日本の家庭の生活をお母さんとお父さんが教えてくれてよかったと思いました。

私は日本人は隣の人たちはあまり気にしなくて自分だけもって生活をすると思いましたがここで生活して紋別の家族はみんな大切にお思うことが韓国とおなじ感じになりました。

お母さんとお父さんたちのおかげであっという間、時間がすぎました。私が一番楽しかったことはパークゴルフをやったことと牛の乳を絞ることです。パークゴルフは北海道しかないと聞きました。韓国もパークゴルフはないので楽しくやりました。

紋別は前が海、後は山がある所ですごくきれいです。そして景色もいいし空気もいいし永遠に住みたいです。

ホームステイをしていい両親といい友達と会うことが一番大切です。

いままで一週間のホームステイをしたことは絶対忘れないと思っています。

氏名：王 雲鵬 学校名：国土舘大学 ホストファミリー：磯貝 勝幸さん^{イソガイ カツユキ}（遠軽町丸瀬布）

①一週間が短いですが、毎日は楽しいでした。お父さんと温泉へ行ったり、お母さんと地区運動会に参加したりお姉さんと家事をやったり、雄信ちゃんとゲームします。この一週間ですばらしい体験できました。本当にもう一回来たいです。

一週間が短いので、おばあちゃんとよく交流できませんでした。でも心からおばあちゃんが幸せな日を送るのを祈っています。そしてみんなは毎日楽々な生活できるように頑張ってください。

7日間、いろいろお世話になりました。ありがとうございます。

②研修が楽しかったですが、日程がいっぱいなので、ちょっと疲れました。

氏名：鄭 小英 学校名：国土舘大学 ホストファミリー：斉藤 隆雄さん^{サイトウ タカオ}（遠軽町）

①家族と一週間の短い生活だけど、家族の子供たちと一緒にゲームして遊んだりそしておかあさんとおとうさんと一緒に買い物をして自由に話しかけてしたり、毎日楽しく生活を過ごしました。このような家族と生活の時間をとまってほしいです。特に家族の子供こうつけとえなと遊びながら自己の子供時代の楽しみことはもう一度過ごせるようになりました。ここで、家族の子供の代表として子供のため、毎日苦勞しているおかあさんとおとうさんに心からありがとうございますと伝えたいと思います。

②オホーツクの紋別の空港に着いたの瞬間で、自己はこれから一週間でこの前に一度も会っていない家族と一週間一緒に生活すること、今回の研修会のおかげで実現できた。私のホームステイの先は5人がいる家族である。おじいさんとおとうさんとおかあさんと二人子供である。始めてホームステ

イに参加するのでちょっと心配したけど、この間で一緒に生活すると自己の家族とかわらないような生活と感じた。

北海道は東京より広かった、人口はそんなに多くないので、とても住みやすい所である。北海道の人々はばらばらに住んでいるので、出かけると車を利用するから、東京のような人々急いで歩く場面があまり見えない。北海道の子供たちは学校で勉強して終わった後で、それぞれの文化やスポーツ活動があって一日豊かな過ごす。東京の子供より、よい環境で生活していると思う。

私はこの一週間でそのような環境で家族の一番大きい子供になって生活する。私は車に乗ると酔うから、家族と外出するとみんなは協力してくれた。子供は一生懸命に話しかけたり、ゲームを遊んだり私に車に乗っていることを忘れさせてもらった。本当に心から感動した。このような明るい、かわいい子供とずっと一緒に生活したいと思う。

あしたまで、研修会の最終日となった。一週間の生活はこんなに短くて速くて始めて時間の速さを感じた。もう一度スタートからしたい。自己の頭からこの一週間の生活を目の前に繰り返して現す。それは私の生活の中で深い影響を残ると思う。

今回のオホーツクの研修会に参加して北海道の美しい景色を観光できるし、そして研修会のかけてホームステイ先の家族と交流もできてとても楽しく過ごして来た。北海道の自然環境がいいし、空気もいいし、夏はとても涼しい所である。文字で書くとか、言葉で話すとか、完璧に表せないの、ぜひまた北海道に来ていない人々に紹介したいと思う。

氏名：庄 清堅 学校名：国土館大学 ホストファミリー：^{ヒラヤマ ノリヤス}平山 典保さん（遠軽町丸瀬布）

①長い間お世話になり有り難う御座いました。私にはあっという間の7日間でした。初めてのホームステイで不安が一杯でしたが飛行場まで迎えに来て下さり、お会いしたその日から楽しい毎日を過ごさせて頂きました。何よりも中国と異なる家庭での生活が体験でき、大変勉強になりました。また生活習慣の違いも経験出来大学生活の良い思い出となりました。丸瀬布の広い大地と新鮮な空気、美味しかった料理、国に帰っても一生忘れることなないでしょう。お父さん、お母さんには感謝の気持ちで一杯です。いつまでもお元気で。

有り難うございます。(；_；)

庄 清堅より

②この研修会を通じて日本の文化と日本の料理もっとわかって来ました。研修会でホストファミリーといっしょに食事したり、遊んだり、みんなは家族にみたいです。家族の一員としていっしょに毎日楽しみに過ごしました。地域の自然や風土にふれ生活文化を学びました。すごくいろんなことを勉強になれる研修会でした。

氏名：申 海燕 学校名：国土館大学 ホストファミリー：^{ワタナベ キミトシ}渡辺 公歳さん（遠軽町）

①お父さん、お母さんへ

とても短い一週間でしたが、“お父さん”“お母さん”という呼び方はもう口になれました。いつもカメラを持って、小さい事さえ見逃さず、撮っていたお父さん。私が好きな食べ物ばかり作ってくれたお母さん。またこんな足りない私を見て、ずっと“うちの娘が一番だ”と言ってくれたお二人の姿、忘れられません。

お父さん、お母さんの娘になって本当にうれしいです。お二人の応援があるからこそまた忙しい留学生活でも頑張ることができます。“ホームステイ初めてだから、経験もないし、どうすればいいかわからない。”と心配していたお二人にこの言葉をお送りします。“お父さん、お母さん、最高です”

②正直、研修会に来る時は期待半分、心配半分でした。しかしホストファミリーに出会って、早速計画を立て、一日一日のスケジュールを無事に、また楽しくこなせてよかったです。ホームステイ期間中行ってみた遊園地は、コスモス園、瞰望岩、サロマ港、オホーツク海です。初めて体験した事は、陶器作り、パークゴルフ、遠軽高校見学、いもほり作業でした。私も家族に何かできることはないかなと思い、韓国料理、ジジミとギムバブをお孫さんの恵みちゃんと一緒に作りました。また、3人のお孫さんに中国語と韓国語を教え、みんなとても喜んでくれました。

ホームステイ誰でもできる事ではない。さらに、北海道来る事、いいえ、自分のホストファミリーに出会う比率はどれくらい低いかわかるまでもないでしょう。だからこそ私は、今回新しくできた家族をずっと大事にしたいと思うし、この大切な経験と思い出を心に刻み、前向きで、頑張っていきたい思います。

今回の研修会は私自信にとって、とても勉強になりましたので、友達にもホームステイを勧めたいと思います。私達留学生のためにボランティア精神で奉仕した北海道のお父さん、お母さん、どうもありがとうございます。

氏名：何 佳蓉 学校名：東京国際大学付属日本語学校

ホストファミリー：逸見^{ヘンミ} 滋^{シゲル}さん（紋別市）

①お父さん、お母さんへ

この間に、お世話になって、本当にありがとうございました。お父さんとお母さんのおかげで、おいしくて健康な手作り料理を食べたり、オホーツク地域の風景を見たりしていました。最初日に会った時、お父さんはあまり表情がないので、厳しいお父さんだと思って、ちょっと心配しました。でも、ちゃんと話してから、実は国のちちのように笑わせたり、おもしろいところへ私をつれて行ったりしているお父さんやさしいお父さんです。お母さんは料理も上手だし、異文化に関する知識も豊かだし、すごいお母さんだと思います。このファミリーへ来られたのは本当にラッキーでした。私は台湾で待っているの、ぜひ来て下さいね。

②私はずっと前から異文化に興味を持っているので、日本に来てからホームステイというプログラムに参加しようと思っていました。この研修会のおかげで、その希望が実現できました。

紋別空港に着く前に、どのような人に出て、どんな事をするのかときどきしていましたが、お父さんとお母さんと会ってから、いっぱいいいことをやってきました。この一週間に、オホーツクの景色を見たり、海産物をたくさん食べたりしているだけではなくて、ホタテをとる船にも乗ったり、牧場で牛乳をしぼったりしました。さらに、お父さんとお母さんはいろいろな国の留学生を受けたことがあるので、日本の文化にもとより韓国やアメリカなど異文化も知っています。ですから、この研修会に際して本当にたくさん勉強しました。

私が泊まっている町は紋別です。紋別はオホーツク海のそばにある町なので、毎日家を出ると、必ず海が見えます。新鮮な空気を吸って広い海を見ると、人の心も広がってきます。ですから、地元の人々はとても親切でいつも笑顔で話しかけるといいます。広い海が見える町で育った人が広

い心で世界にある文化を理解できることを感心しました。今回のプログラムに参加できてよかったです。

氏名：朴 貞垠 学校名：外語ビジネス専門学校 ホストファミリー：藤田 明彦さん^{フジタ アキヒコ}（佐呂間町）

①おはようございます。朴です。

私がホームステイにくるかすでに1しゅうかんになりました。はじめは私が日本に来たばかりなので日本語があまり上手じゃありませんのでお母さんとお父さんにあったらどんな話をするといいか心配しました。

でもお母さんとお父さんはほんとうにやさしくてくださってから私がとうしてそんな心配をしたかとおもいました。たぶん、いそがしいかもしれませんが私といつもいっしょにやってくたさってほんとにありがとうございました。まいにちおいしいごはんをつくれてくださってすこくおいしかったです。

お母さんは料理がとくいとおもいます。そしてお父さんのユーモアはいつもおもしろかったです。おばあさんとゆうとくんもいってとてもよかったんです。私のいえに帰ったらあいたいとおもいます。もし韓国にすることがあったらぜひ連絡してください。私がおんないします。ときときがみをかきます。ここからいままでほんとうにありがとうございました。お世話になったことはけっして忘れません。ありがとうございました。

②このけんしゅうかいにさんかすることは、ほんとにいいけいけんだったとおもいます。ちがうこっかのともだちもできてよかったんです。日本のかそくといっしょにせいかつするのは日本のいろいろなことをならわれました。

ここでいろいろなことをしました。まず、きものをきられていってよかったです。そしてわたしはお母さんとお父さんとふねものりました。とてもたのしかったです。そのほかにもとなりのかそくとぜんぶいっしょにバーベキューパーティーもしました。私たちのこっきがぜんぶかけていってかどうしました。そしてとうけいもつくったりじぶんのティーシャツをつくりました。ティーシャツをつくったことは12じかんにかかりました。でもほんとにきれいなティーシャツができました。にちようびにはすごいきれいなけしきをみにいきました。ほんとにさむかったんですけどみんないっしょにしてたのしかったです。ほんとうにありがとうございました。

氏名：姜 艶 学校名：国土舘大学 ホストファミリー：丹羽 範史さん^{ニワ ノリフミ}（遠軽町白滝）

北海道に行く前にホームステイの家はどのような家、どのような人など少し不安がありました。でも空港で私に出迎えた丹羽お父さん、家で私を待っていたお母さん、おばあさん、お兄さんの暖かい笑顔をみた瞬間にその不安がすぐ解消しました。家族のみんなは非常に私のことを可愛がってくれて、ホームステイだ感じてなくて本当の家族と一緒にいると感じました。白滝の4人はいつも団体で活動するので飲み会や温泉などいつも10何人が集まって行きます。お母さんをお母さんたちは一斉返事してくれます。誰でも私たちを自分の子供としてみているので本当に言葉で表せないほど幸せです。

また、お茶会、パンづくりを体験し、白滝の祭りに参加して日本の文化を深く感じました。祭りでトラクタを引っ張って次の日に筋肉痛で腕が痛かったのですがトラクタが10メートル動いたの

で嬉しかったです。はじめて祭りで踊りを見ました。感動して叫んで隣に座っていた子供たちにならまれました。初めて着物を着て踊りました。しかも二等賞をもらいました。本当に嬉しかったです。私にとって今回のホームステイはいい思い出になるし、一生忘れられないと思います。北海道でしたことはほぼ私の初体験だからです。

さらに今回のホームステイを通じて一番思ったことは人間がやはりお互いに交流したらお互によく理解できると思います。なぜかというとは私は日本に来る前に日本のことはまわりの人から聞いたり、テレビで見たりしますがそれ以外日本のことをぜんぜん知りませんでした。日本に来てから自ら日本人と接して、日本の文化を感じて本当に日本人や日本の文化が理解できました。日本に来なかったら理解できないと思っています。それで私は中国人を日本に連れてきて、日本人を中国に連れていってお互いに交流して両国の文化をもっと理解させたいと思っています。両国の友好をもっとよくなって行きたいと思っています。

氏名：陳 姍 学校名：国土館大学 ホストファミリー：加藤^{カトウ ヨウコ} 洋子さん（紋別市）

①私の家族は加藤さん、邦子さん、貴実子さん、四人です。四人一緒に遊んだり、温泉に入ったり、ご飯を作ったり、織物をしたり、笑ったり、話したり、たのしい一週間を過ぎしました。みんなあたたかい心を感じしました。いい思い出を作ってくれた。みんなのことを忘れないです。愛されてる私がありがとうと言いたいです。

お母さんが私のほんもののお母さんみたい、私に好きなものを食べさせて、ちょっと太って帰らせるよって。いつも笑顔で、やさしく、かわいいお母さんですよ。私にやさしいところやさしくして、きびしいところきびしくして、私の将来について、お母さんも心配してくれて、私と長い話しました。いい将来を持ってほしい、お母さんの励げしい話で、私ずっとまよってることもまよわない。これからどうあるけばいいこともわかった。

お母さんのこと好き好きだい好き。お母さんありがとう。

②まず、一番言いたいのは紋別に来てよかった。共立国際交流奨学財団のみんなにもありがとうと言いたいです。今回の日本研修で、北海道オホーツク紋別に来て、たのしかった。よく食べました。よく遊びました。よく見学しました。いろいろ勉強しました。

ラッキーといえるのは、お母さんの家に入った。初日にお母さん、邦子さん、きみ子さんと一緒に一週間のスケジュールを作った。それから毎日お母さんに連れて、紋別の観光地に行ってみ学して、紋別の美しさを見せていただきました。紋別の名物もごちそうになった。そして、お母さんのおかげで劇団式の人たちに会った。めずらしいことだと思います。日本研修会の活動に参加しないと、来ないと、北海道紋別こんなにきれいな美しいところが日本にあるとは知られない。

海が紋別の富だと思います。海の近くに住めることは幸せだと思います。もしチャンスがあれば、またぜひ来たいと思います。

氏名：車 英蘭 学校名：国土館大学 ホストファミリー：加藤^{カトウ トシユキ} 俊之さん（遠軽町白滝）

①8月21日～27日。この一週間は私にとって一生に忘れられない一週間です。ここに来る前はドキドキな気持ちがいっぱいでした。どのような家族に入るだろう。どのような会話をすればよいだろうと自分で想像しながら考えました。しかし、実際に家族と交流したら、そういう考えとか心配

とか全部なくなりました。すごく優しい人ばかりでホッとしました。最初の一泊目はやはり緊張感があって、あんまり喋らなかったですが、その以後は、本当に自分の家に帰ってる気分毎日楽しかったです。朝はお母さんの手作り料理を食べて、一日が始まるのがすごく懐かしかったです。私はここに来て、この家族に入って本当によかったと思います。本当に幸せがいっぱいの一週間でした。ずっとここにいたいと強く思います。

②この研修会に参加してよかったと思います。たくさん優しい人に出会い、たくさん経験ができて、本当によかったです。日本に来て、勉強しながらいろいろな体験をしましたが、日本の家族に入ってから、日本人と一緒に生活することは一度も考えなかったです。今回研修会を通じて家族のみなさんと一緒に住むことで、さらに日本人を知り、日本文化を勉強したと思います。一番残念なことは一週間だけの短い時間ということです。本当にもっといたいという気持ちがいっぱいです。こういう機会があればまたまた参加して、いろいろな体験をしたいと思います、

今回は一週間という短い時間で終わりますが、家族とのつながりは終わりません。これからもっと仲良くなると思います。

氏名：江 効珊 学校名：文化外国語専門学校 ホストファミリー：阿部 与志輝^{アベ ヨシテル}さん（佐呂間町）

①1週間ははやいです。このたびはほんとにありがとうございました。いろいろお世話になりました。お父さんとお母さんはやさしくて親切でした。うれしかったです。佐呂間の皆もやさしかったです。日本語はあまり上手じゃないので、とてもしずかでした。すみません。ところが皆はにんたい強く私の話を聞いてくれました。北海道はいい所でした。けしきがきれいで、空気もおいしいです。まだ次回北海道へ行きたいです。

②1週間の北海道のホームステイはたのしかったです。時間がみじかいと思いました。でも日本人とたくさん話をしましたから、日本語はしんぼしました。うれしかったです。東京へ帰ったら、日本語をもっと使いたいと思います。

今度は初めて北海道へ行きました。北海道の景色はきれいでひろかったです。そして、いろいろな山と森もあります。いろいろなものは珍しいと思います。北海道のアイスクリームはすごくおいしいです。はじめて陶器のコップを作ったり、魚を捕まえたり、Tシャツのがらをデザインしてかきました。

私は泊まるの家は、サロマ湖のそばです。窓の外を見るのはきもちよかったです。日本人のゲームはおもしろかったです。すいかを打つとかじゃがいもをなげだすはとてもおもしろかったです。いろいろな日本人と話しました。外国人の友達もできました。うれしかったです。このたびはほんとにありがとうございました。

氏名：廖芷妮 学校名：文化外国語専門学校 ホストファミリー：深澤 浩規^{フカサワ ヒロキ}さん（遠軽町）

①深澤家へ

北海道いる間、お世話になってありがとうございました。初めて空港で深澤さんに会って、深澤さんの顔はちょっと冷たいみたい、心配しました。でも本当の深澤さんはとても優しく、面白い人です。仕事があったのに、どこへも連れてくれて、本当に感動しました。私は北海道にいろいろ経験があって、海や動物園へ行って、滝や花や岩を見て、これは全部深澤家からプレゼントです。

私は深澤家も、たくさん思い出も、絶対忘れられません。もしその時、私このホームステイに参加しなかったら、こんなありがたい体験はなかったと思います。

浩規さん、万喜子さんのお世話をありがとうございました。

②この研修会来る前に、いろいろな想像していました。北海道に来た時、ちょっと私の想像と違いました。オホーツク流水科学センターはとてもおもしろいのに、規模はちょっと小さくて参観時間もちょっと速すぎると思います。

ホストファミリーと対面して、とても緊張しました。でも私のホストファミリーを除いて、ほかのホストファミリーも優しくて親切です。

北海道にいる間、いろいろな食べ物を食べたり、いろいろな所行ったり、本当に楽しかったです。東京と全然違う感じで、空気はおいしいし、のんびりと生活するし、とてもいい所だと思います。

三日目の統一親善交流は印象深かったです。全部ホストファミリーと留学生一緒に山遊び里まつりを参加してゲームをしたり、バーベキューをしたり、最後にすばらしい煙花を見て、本当に楽しかったです。

この研修会に参加して、たくさんいい思い出を持って、東京へ帰ります。本当にありがとうございました。

氏名：朴 仙姫 学校名：国土館大学 ホストファミリー：矢木 潔^{ヤギ キヨシ}さん（遠軽町白滝）

①お父さん、お母さんへ

お父さん、お母さんこの一週間本当にありがとうございます。そしてたくさんの迷惑をかけてすみません！北海道に来る前は長い一週間どうやって知らぬお家ですぐすのがとても大変だと心配してました。だが、やさしいお父さん、お母さんと出会って生活したこと一週間はとても短い一週間でもっともっとお父さんとお母さんと一緒に生活したい気持ちでいっぱいでございます。一週間家事の手伝いあまり出来なくてすみません！お父さんとはもっともっとたくさんのお話が出来なくてすみません！お母さんと作った陶芸の初作品ふくろとカップとてもわくわくした楽しいひとときでした。とてもすずしいと思いますが、お父さんお母さんまた遊びに来ますのでぜひよろしくお願いします。日本のお父さんお母さん一週間大変お疲れ様でした。そしてたくさんのお世話になって帰りますが、ありがとうございました。

②実はこの研修会を通じてたくさんのことを学びました。日本にお母さん、お父さんが出来たこともとてもうれしかった点と日本文化、生活を体験することでもっと勉強になりました。北海道の景色、畑、森、まつり、人情、風俗、生活習慣などなど体験してとても良い研修会になりましたのでとても満足しています。そして自分のホストファミリーのお母さんは日本伝統の陶芸をやっている、陶芸の初体験もとても印象的でした。この研修会を通して、日本の家族と生活する楽しさと、日本にもお父さん、お母さんが出来たことが良い点で悪かった点は特にはないと思います。白滝村の皆さんは大家族みたいな感じで東京ではない人情とあたたかさを感じたことにとても感心しました。この研修会に参加してとても良い体験の良い日本のお父さんとお母さんが出来たことと、日本北海道の生活が体験出来たことがとてもよかったと思います。

氏名：金 潤熙 学校名：メロス言語学院 ホストファミリー：村上 秀樹^{ムラカミ ヒデキ}さん（遠軽町白滝）

①忘れない一週間でした。その中でも私にとって一番忘れられない事が あります。それは家族と一緒に自然の緑陰を見ながら食べたご飯でした。日本に来てずいぶん時間が経って家族と一緒にご飯を食べてたと言う過去の話をおれたのももう昔の話になりました。日本に来て毎日家族と電話したりメールを送ったりしましたが、一回も国に帰りたいと思った事はありませんでした。それは家族が見たくないからじゃなくて、それほど日本の生活が忙しくて落ち着いたと言う事でした。そして、自分もいつか帰る事になるからと思ってあえてわざわざ行くようにするより留学してる時間に集中するようにした方が良くと思いました。しかし、もしかすると、最初からホームシックと言う事に怖さがあったかもしれないです。私は自分のプライドが強く、自分を強い人だと思って寂しさなんかで揺らぎたくなかったみたいです。それを白滝で気づきました。家族の大切、一緒に生活の大切などを感じれました。それだけではなく、お母さんと一緒に作った土器や料理、お父さんの話、食べた食べ物、全部が思い出で残っています。私が30代になっても40代になっても白滝の赤屋根は忘れられません。親切にしてくれてとても感謝しています。どうもありがとうございます。

②最初、研修会に参加する前貰ったホストファミリーのプロフィールとは違う家族の人数に対してかなり驚いたのは事実です。それで、道中で家を変えるようにしましたが、私としては大変な寂しさがありました。それは家族の問題だけではなく、研修会のプログラムの中でもありました。私は日程の大部分を白滝に泊まっている他の留学生の三人と一緒に行動しました。一緒に行動しながら日本の文化だけではなくてオリンピックが開催されつつあった国の人々とその国の文化も習えたと言う意味はありましたが、当然日本の家庭を体験したくて申し込んだ私は大変な状況じゃなかったとは言えません。今よく考えてみるとそれもそれで良かったと思えますが、次に参加する学生には観光や団体活動より家族とずっと日本らしく、日本文化や家庭活動を学べる時間が多ければいいと思いました。

悪かった点を最初書きましたが、今回の研修会は私に色々な事を感じて習える時間になれると言う点で良かった点が多かったです。まず、国の文化や習慣を習うためには東京みたいな大きな都会より静かで古いものがちゃんと残っている自然に行った方がいいとずっと前から思っていました。確かに、北海道の白滝と言う所は小さな町で近所と皆知り合う感じで自分の国の田舎を思い出させました。そういう町の雰囲気を見ながら今まで忙しい勉強や自分の活動で失ってきた美しい自然の大切を習えました。私は都会で生まれて都会で住みながら、家族と一緒にいる時間より一人の時間が好きでした。あんな活動は留学をしている今でも続け、なかなか自分が感じれる機会がないでした。今回の研修会の参加はちょうど必要な時期に危うくおれたまま生き続けた人生の中で真情に大切な事を確認する機会になりました。

氏名：金 淨煜 学校名：メロス言語学院 ホストファミリー：丸山 啓次さん^{マルヤマ ケイジ}（遠軽町）

①1週間は本当に短いですね。くるまえにはどんないえかどんな家族か親切にしてくれるかなど心配だったけど（もちろんきたいもしましたよ）1週間の間親切にしてくれて心からありがとう。ホームステイをもしこんでよかったと思う。そのうえみどりのいえにあたってもっとよかったと思うよ。

けいじもやさしかったし、みどりもおもしろかったし、るいもかわいかったし…ぜったい忘れられ

日本にまだどのくらいすむかわからないけどもし日本にいる間にまた北海道に行くきかいができたらもういちどあいたい。みどり、けいじ、るいさよなら。

・けいじビールおいしかったよ。いっぱい飲んでよかった。・みどりとはなしするのがたのしかった。これからもホームステイがんばってね。・るいもあかるくてげんきに成長してほしい～

②まずホームステイに参加できてとても良かったです。東京とは違う環境を体験できて良かったです。人たちもほんとうにやさしかったし、空気もきれいだったし、夏なのにあつくなかったし…ぜんぶよかった点しかなかった気がするぐらいです。

1週間は思ったより短かったです。もうちょっとながかったらよかったな～と気持ちが残りますけど
 どころよく1週間過ごしたからそれでまんぞくしています。

この研修会を通じていい思い出がまたひとつふえてうれしいです。東京にかえってともだちにぜひホームステイをおすすめします。ひとりでいい体験をしてもったいなかったですから友達にホームステイのよかった点を伝えたいです。ありがとうございました。

メディア掲載情報

研修会期間中に町役場を表敬訪問した際に地元の新聞社から取材を受け、記事が新聞に掲載されました！

